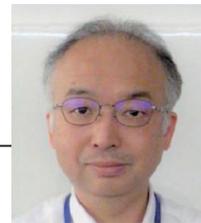


名古屋国道事務所の事業概要

国土交通省 中部地方整備局
名古屋国道事務所長 神田 忠士



●事務所の概要

名古屋国道事務所は、良質な道路サービスの提供や地域の安全・安心の確保に向けて、愛知県内の国道1号、19号、22号、23号、41号、153号、155号および302号の8路線（管理延長446km）の道路管理・整備を行っています。維持・修繕、防災対策、交通安全対策、交通円滑化対策、無電柱化、多様なニーズに応じた道路空間や沿道環境の整備等の事業を行うとともに、道路情報の提供、特車通行の指導、取り締まり、許認可事務を実施しています。

●主な事業の概要

【改築事業】

2025年度は、国道153号伊勢神改良において、新伊勢神トンネル（仮称）の掘削を推進するとともに、国道1号震災橋架替事業（熱田伝馬橋）にて改良工事、国道23号環境対策を進めます。

【交通安全対策事業】

交通安全対策としては、令和3年度に指定された第5次事故危険箇所を中心に、「事故ゼロプラン」のもと交通事故リスクの分析結果に基づいた効果的な対策を実施します。自治体が発行するゾーン30プラス等の生



国道153号伊勢神改良事業

活道路交通安全対策を支援するとともに、幹線道路と生活道路を併せて総合的に対策を実施する包括的交通安全対策を進めます。

【維持・修繕（メンテナンス）】

橋梁や道路付属物等の道路施設について、予防保全の考えのもと確実な点検・診断、計画的な修繕を実施します。今年度は、国道23号豊川橋や国道302号地蔵川高架橋の耐震補強工事、管内の橋梁補修工事を進めていきます。

また、「愛知県道路メンテナンス会議」による道路メンテナンスサイクル実行に向けた地方公共団体への技術支援や、「愛知県地下占用物連絡会議」により、道路管理者と地下占用事業者が相互の点検計画・結果を共有し、道路陥没を防ぐ取組などを行います。防災点検、防災対策も着実に進めます。

【電線共同溝事業】

無電柱化推進計画に基づき災害時の緊急輸送道路の通行機能確保等を目的に無電柱化を進めます。



国道 302 号地蔵川高架橋補強工事

【危機管理】

また、関係機関と連携し南海トラフ地震等の発生に備え道路啓開計画の作成や防災拠点自動車駐車場の指定に伴う運用等を進めます。

【道路空間整備】

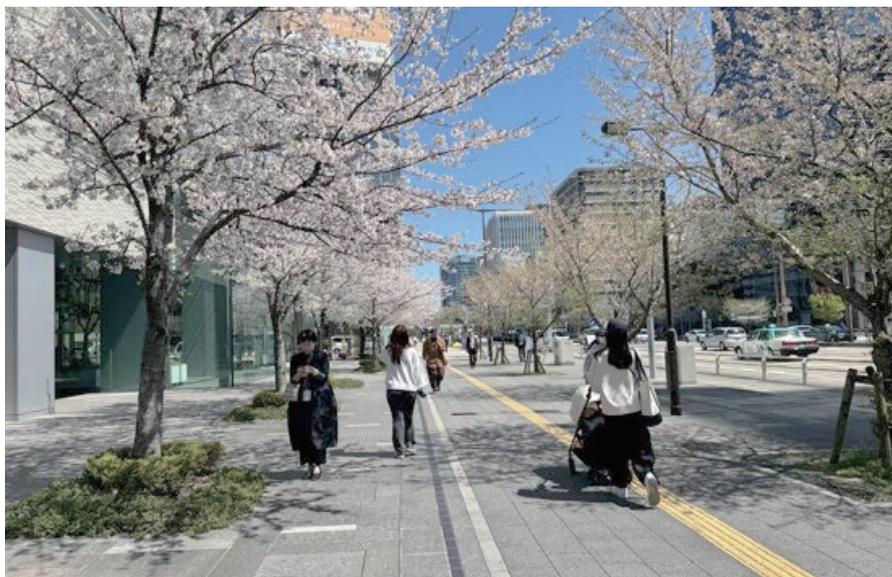
道路空間や沿道環境の整備としては、自転車の安全・安心で快適な通行空間の確保を行うほか、国道 19 号桜通において「一年を通じて「桜」を感じられる道づくり」をコンセプトに、「にぎわい」や「くつろぎ」を感じられる歩行者空間の再編を行います。また、国道 1 号岡崎地区において、快適な道路空間づくりのため、車道・歩道幅員の確保、自転車通行帯の整備等を進めます。

●終わりに

今後とも、地域や道路利用者の皆様の多様なニーズに応じた安全・安心で地域の生活を豊かにする道づく

りを目指してまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



国道 19 号桜通歩道空間再整備